

(様式1)

行総第832-1号

令和4年7月28日

文部科学大臣 殿

行田市長 石井 直彦

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

行田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度～令和元年度（1年間）

（担当）

行田市教育委員会 教育部教育総務課

住所：埼玉県行田市本丸2番20号

電話：048-556-8311

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年7月

(2) 評価の方法

行田市教育委員会教育総務課にて、施設整備計画の目標に基づき、事後評価を実施した。
評価結果は、市のホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は全て達成し、防災機能の強化を図ることができ、教育環境の質的な向上が図れた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

行田市立小学校(西小学校、南小学校、星宮小学校、太田東小学校、桜ヶ丘小学校)の各屋内運動場及び、行田市総合体育館(剣道場)について、吊り天井等の非構造部材の耐震化事業を実施した。これにより、施設の安全性を高め、防災機能を強化することができた。
また、災害時における避難所であることから、避難所としての安全性の向上に寄与することができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
西小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	－	令和1年9月～令和2年2月	令和2年2月17日		
南小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	－	令和1年9月～令和2年1月	令和2年1月23日		
星宮小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	－	令和1年9月～令和2年1月	令和2年1月31日		
太田東小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	－	令和1年9月～令和2年1月	令和2年1月30日		
桜ヶ丘小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	－	令和1年10月～令和2年3月	令和2年3月18日		
行田市総合体育館(剣道場)	(2)	28	社会体育施設耐震化	－	R	令和1年10月～令和2年2月	令和2年2月27日		